

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.383 2018.10.10 連絡先 402-1622 >

## 「松坂みち子を励ます集い」

6日開催の「松坂みち子を励ます集い」には多くの方にご参加いただき、本当にありがとうございました。会場いっぱいの笑顔に元気をいっぱいいただきました。

心洗われる琴と尺八の演奏から始まり、議員・予定候補のあいさつ、「前」でも「元」でもない「次期」衆議院議員の清水ただしさんの話はわかりやすく、消費税導入以来の総額349兆円のうち280兆円は大企業減税の穴埋めに使われていることに、改めて怒りが湧いてきました。その後、励ましの言葉とうたごえオールスターズ創作の応援歌「みっちゃんに行く」などの演奏、花束もいただいて大感激しました。みなさんに支えていただき、期待に応えるためにも私松坂みち子、頑張ります。



### みち子のひとりごと みっちゃん 行きます！

思い起こせば・・・茨城県での議員の仕事が一区切りつき、母が一人暮らしになったこともあって和歌山に戻ってきたのは11年前です。和歌山は生まれた町ですが、父親の転勤で2歳の時に離れたため、戻るとはいえ、幼馴染や友人など一人もいないことに不安がありました。ところが共産党員であることやほかの会にも入っていたことからつながりが増え、今では友人も増え、学生時代に始めた大好きなアコーディオンを弾く機会にも恵まれました。そして何よりも、議員という何物にも代えられない仕事をさせていたただいて、このようにたくさんのおみなさんに励ましていただける、これ以上の幸せがどこにあるでしょうか。6日の集いは私の宝物であり、一生の支えになると思います。本当にありがとうございました。みっちゃん行きます！



# 井本ゆづいちです



祖国復帰

先日、「その名は、カメジロー」という映画を観ました。副題に「米軍が最も恐れた男」とあります。

戦後沖縄で米軍基地撤去と祖国復帰を求めて民衆の先頭に立った瀬長亀次郎さんのドキュメンタリー映画です。

私が瀬長さんを知ったのは、沖縄が祖国復帰して、日本共産党の国会議員としてでした。和歌山にも応援弁士として来てくれた記憶があります。

前には、沖縄人民党を結成して、米軍と対峙していたのですね。

占領軍の巨大な権力にも負けずに不屈の闘争を続けられたのは、沖縄民衆の熱い支持があったことが映画で描かれていました。

私が沖縄支援で感じた、基地を作らせない県民の熱い思いも、瀬長さんの不屈の闘争があったからこそだと思いました。

## 潮流

2018・10・4

うちは全員野球で。かつて弱小球団の監督が口にしていたのを思い出しました。投打に秀でた選手がいないぶん、みんなで力を合わせてたたかう。そんな意味合いを込めて▼こんどの組閣を安倍首相は「全員野球内閣」と名付けました。ツイッター上でそれをいじった「#安倍全員野球にありがちなこと」が面白い。「外野がライトに寄りすぎ」「退場者がいつの間にかベンチに戻ってる」「本当は全員野球ではなく、一人相撲」▼疑惑や隠ぺい、偽りに居直る相変わらずの顔ぶれを皮肉ったものも。「負けそうになるとルールを変える」「アウトになっても塁に居座る」「野次(やじ)られると試合が止まる」「都合よく記憶がなくなる」▼政権を批判する声や反対する国民を敵視する態度についても。「バットでボールではなく、自国民を打ちのめす」「応援団にひどい暴言を吐く奴(やつ)がいる」「相手チームの応援団がボードや横断幕を出すと球団関係者がのぼりで隠そうとしてくる」▼沖縄知事選の惨敗や総裁選での離反がありながら、反省なしの9条改憲シフト。閣僚もゆがんだ歴史観を押し広める日本会議や神道政治連盟に加わる人物ばかりです。内外ともに問題山積のなかで、かじ取りどころか国を危うくするだけの“全員野球”です▼一言でいえば「閉店セール内閣」。アベ政治の終わりの始まりだと評したのはうちの小池晃さん。そういえば、先のツイッターでも。「9回裏なのに『新しい時代を切り開く』などと喚(わめ)いて続行しようとする」



### みっちゃんに行く

詞 浜波薫  
曲 佐古雅也

- おはよう  
今日もいい天気  
みっちゃんに行く みっちゃんに行く  
子どもたちの幸せのために
  - こんにちは  
風はさわやか  
みっちゃんに行く みっちゃんに行く  
この国の平和を守るために
  - こんばんは  
星がまたたく  
みっちゃんに行く みっちゃんに行く  
みんなの安らぎ支えるために
- みっちゃんは みっちゃんは  
みっちゃんに行く